

第62回 花巻市景況調査結果

(2025年7月～9月期)

花巻市景況調査
花巻市内中小企業100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は98%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す。

⇒「業況判断DI 17.2ポイント減少」(▲9.9→▲27.1)
⇒「売上額DI 12.5ポイント減少」(▲4.2→▲16.7)

業況判断DI ▲27.1(全国平均▲13.7)

花巻市の業況判断DIは、全産業平均で▲27.1(前期▲9.9、前期差17.2ポイント減)と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。全国平均(▲13.7)と比較すると13.4ポイント、東北平均(▲18.0)よりも9.1ポイント低い数値を示した。産業別に見ると、製造業は27.8ポイント、建設業は26.3ポイント、卸売業は12.5ポイント、サービス業は22.2ポイントマイナス幅が拡大した。サービス業では2.9ポイントマイナス幅が縮小した。サービス業は2期連続マイナス幅が縮小している。来期見通しは、建設業でマイナス幅が縮小され、その他の産業ではマイナス幅が拡大もしくは横ばい予想されている。

全国の調査結果では、▲13.7(前期▲16.5、前期差2.8ポイント増)となり、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業の業況判断DIは、▲14.2(前期▲17.3、前期差3.1ポイント増)と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。また、非製造業の業況判断DIは、▲13.5(前期▲16.1、前期差2.6ポイント増)と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。

東北経済産業局管内では、6県平均▲18.0(前期▲22.8、前期差4.8ポイント増)となり、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。また、岩手県では、▲16.0(前期▲19.8、前期差3.8ポイント増)となり、4期連続マイナス幅が縮小した。

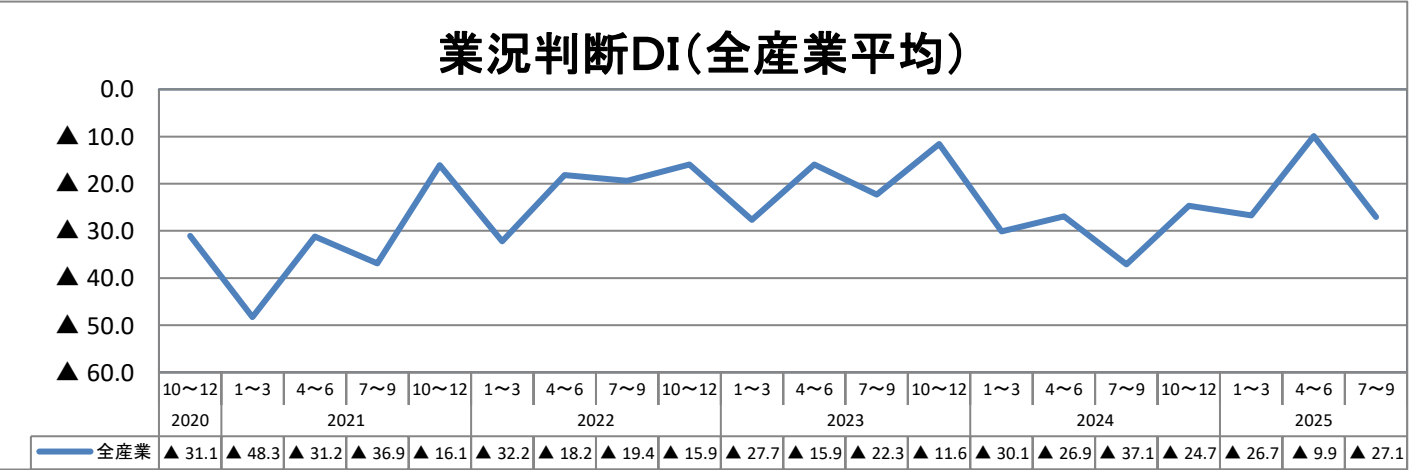
(DI値比較)

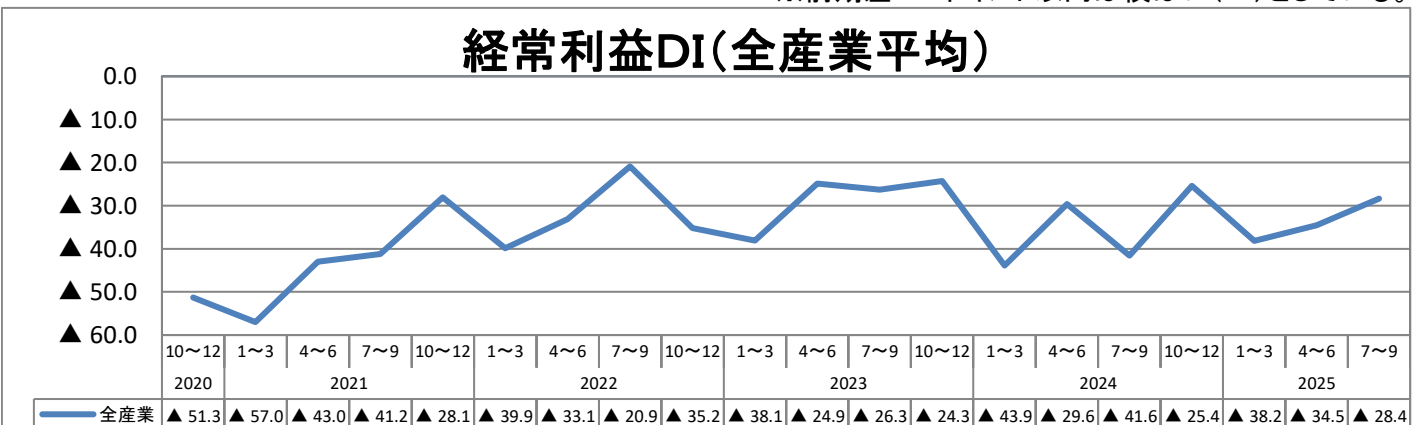
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
全 国 平 均	▲ 14.2	▲ 7.7	▲ 12.1	▲ 22.5	▲ 9.5	▲ 13.7
東 北 平 均	▲ 17.6	▲ 12.8	▲ 15.3	▲ 26.4	▲ 14.6	▲ 18.0
花 巻 市	▲ 38.9	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 16.7	▲ 27.1

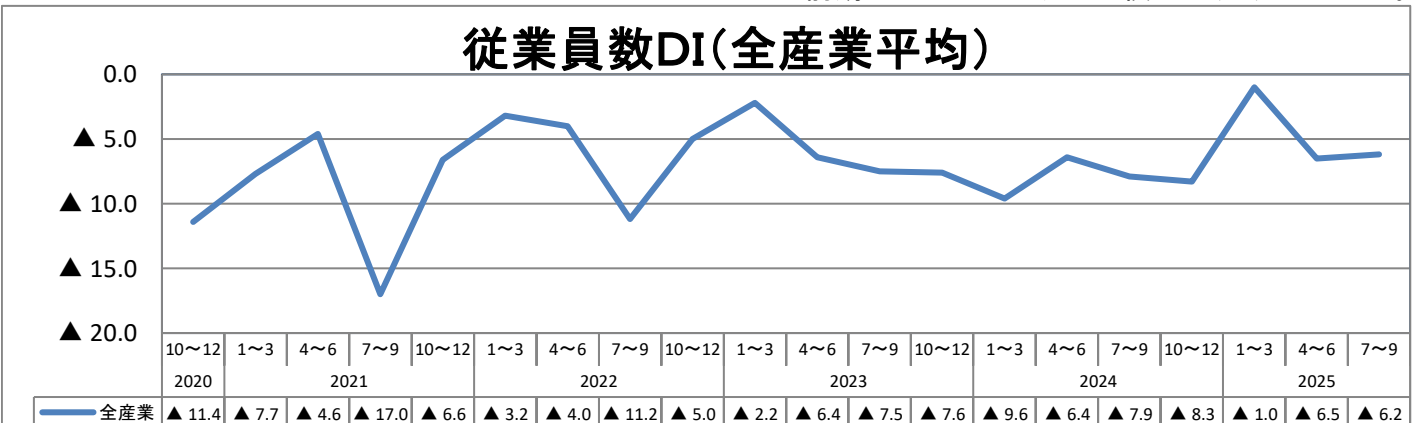
業況判断DI(前期比)

年	2020	2021				2022				2023				2024				2025			前期 増減		来期 予想
月期	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9			
製造業	▲ 38.9	▲ 55.6	▲ 50.0	▲ 38.9	5.6	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 22.2	11.1	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 38.9	↘	▲ 27.8	▲ 16.7
建設業	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 15.0	▲ 15.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 36.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 36.8	5.3	▲ 36.8	▲ 21.1	▲ 21.1	▲ 21.1	▲ 21.1	0.0	▲ 26.3	↘	▲ 26.3	▲ 36.8
卸売業	▲ 11.1	▲ 55.6	▲ 11.1	▲ 55.6	▲ 11.1	▲ 22.2	0.0	▲ 11.1	44.4	▲ 11.1	0.0	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 62.5	▲ 37.5	▲ 25.0	▲ 12.5	▲ 25.0	↘	▲ 12.5	▲ 50.0
小売業	▲ 41.7	▲ 55.6	▲ 41.7	▲ 36.1	▲ 31.4	▲ 51.4	▲ 31.4	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 34.3	▲ 25.7	▲ 42.9	▲ 31.4	▲ 62.9	▲ 42.9	▲ 48.6	▲ 31.4	▲ 28.6	→	2.9	▲ 37.1
サービス業	▲ 38.9	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 38.9	▲ 27.8	▲ 44.4	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 11.1	0.0	▲ 22.2	5.6	▲ 16.7	↘	▲ 22.2	▲ 22.2
全産業	▲ 31.1	▲ 48.3	▲ 31.2	▲ 36.9	▲ 16.1	▲ 32.2	▲ 18.2	▲ 19.4	▲ 15.9	▲ 27.7	▲ 15.9	▲ 22.3	▲ 11.6	▲ 30.1	▲ 26.9	▲ 37.1	▲ 24.7	▲ 26.7	▲ 9.9	▲ 27.1	↘	▲ 17.2	▲ 32.6

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。







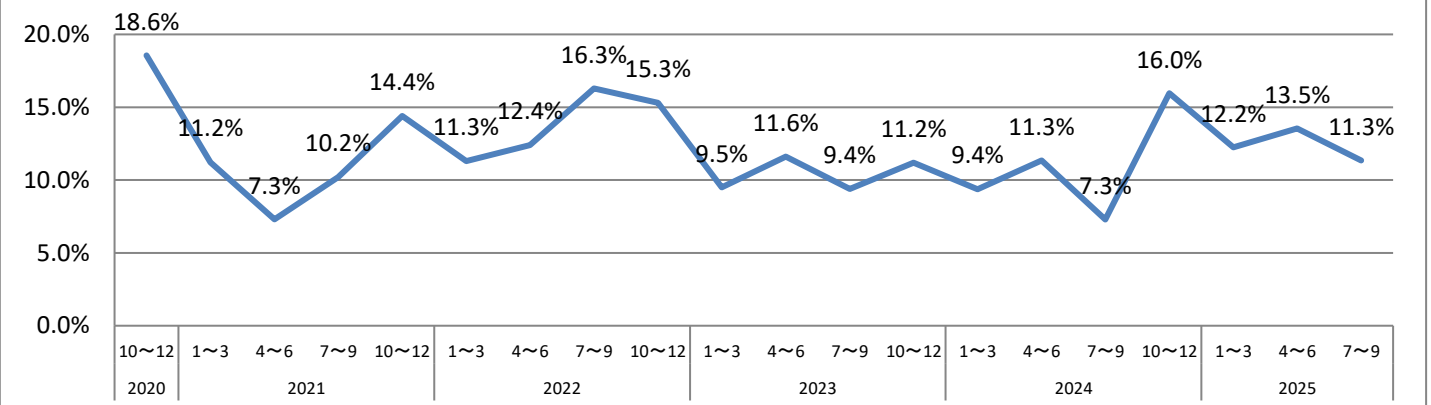
設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は11.3%（前期13.5%）であり2期ぶりに減少した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合は7.2%（前期9.4%）となり、設備投資予定の企業は2期ぶりに減少した。
- ・ 全国調査結果では18.7%（前期17.8%）と2期連続増加。来期の見通しは19.5%と3期連続増加を見込んでいる。

設備投資動向（今期）

年	2020		2021			2022				2023				2024				2025		
月期	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
全産業	18.6%	11.2%	7.3%	10.2%	14.4%	11.3%	12.4%	16.3%	15.3%	9.5%	11.6%	9.4%	11.2%	9.4%	11.3%	7.3%	16.0%	12.2%	13.5%	11.3%

設備投資実施状況の推移（全産業平均値）



直面している経営上の問題点

【花巻市の調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	人件費以外の経費の増加	25.6%
	2位	需要の停滞	18.6%
	3位	材料等仕入単価の上昇	14.0%
建設業	1位	材料費・人件費以外の経費増加	16.3%
	2位	官公需要の停滞	14.3%
	2位	従業員の確保難	14.3%
卸売業	1位	仕入単価の上昇	35.0%
	2位	人件費の増加	25.0%
	3位	従業員の確保難	15.0%
小売業	1位	仕入単価の上昇	17.2%
	2位	消費者ニーズの変化	16.1%
	3位	販売単価の低下・上昇難	14.9%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	31.7%
	2位	店舗・倉庫の老朽化	19.5%
	3位	利用料金の低下・上昇難	12.2%

【全国調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	原材料価格の上昇	24.3%
	2位	需要の停滞	19.5%
	3位	人件費の増加	10.5%
建設業	1位	材料価格の上昇	31.4%
	2位	従業員の確保難	20.8%
	3位	熟練技術者の確保難	8.0%
卸売業	1位	需要の停滞	22.4%
	2位	仕入単価の上昇	21.8%
	3位	人件費の増加	12.4%
小売業	1位	仕入単価の上昇	26.2%
	2位	需要の停滞	13.4%
	3位	消費者ニーズの変化への対応	12.5%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	23.0%
	2位	利用者ニーズの変化への対応	11.7%
	3位	人件費の増加	11.6%